



平成 29 年 2 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社デジタルアイデンティティ
代表者名 代表取締役社長 CEO 中村 慶郎
(コード番号：6533 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 CFO 五代儀 直美
(TEL. 03-5794-3743)

持株会社体制への移行方針決定に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 2 月 10 日開催の取締役会において、平成 29 年 7 月 3 日を目処に、持株会社体制へ移行する方針を決定し、その本格的な準備を開始することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、持株会社体制への移行につきましては、平成 29 年 3 月 29 日に開催予定の定時株主総会での承認を経て正式に決定する予定です。

記

1. 持株会社体制移行の背景及び目的

当社グループは、企業ビジョンである「創造の連鎖」の実現を目指し、インターネット広告代理事業を中心としたデジタルマーケティング事業からスタートした事業領域を、テクノロジーとマーケティングで消費者を繋ぐプラットフォームを運営するライフテクノロジー事業へと拡大して参りました。

今後も、主力事業であるデジタルマーケティング事業においては、順調に拡大を続けるインターネット広告市場の成長率を超える速さで成長させていくとともに、ライフテクノロジー事業を始めとした、新たなインターネットの潮流を捉えた成長分野へも積極的に挑戦し、企業価値の継続的な向上を目指してまいります。

将来にわたる持続的な企業価値創造の実現のため、今後の成長戦略を支える経営体制として持株会社体制へ移行する方針を決定いたしました。移行の目的は以下のとおりです。

(1) グループ経営戦略機能の強化

主力事業であるデジタルマーケティング事業において、市場成長を着実に捉えた継続的・安定的な拡大を図るとともに、内部留保の有効活用により、成長性・収益性の高い事業領域に積極的に挑戦し、持続的な利益成長実現を目指すことが重要な課題と考えております。

持株会社体制に移行することにより、M&A や新規事業創出に戦略的かつ機動的に対応できる組織体制を構築いたします。

(2) 各事業会社の自律的経営による効率経営の実現

各事業会社の権限と責任を明確化し、自律的な経営の推進により、意思決定の迅速化による効率的かつ機動的な事業運営を図ります。

(3) 経営者人材の育成

事業会社のマネジメント経験等の機会を積極的に創出することにより、当社グループを牽引する次世代経営人材の育成を図ります。

2. 持株会社体制への移行方法

具体的な移行スキーム及び持株会社移行後の体制等につきましては、今後詳細な検討を実施し、取締役会で決議次第、開示いたします。

3. 持株会社体制への移行日程

定時株主総会での議案上程 平成29年3月29日(予定)

持株会社体制への移行 平成29年7月3日(予定)

以 上